

食品ロス、人口減少・高齢社会、食料・資源不足など

日本が抱える社会課題を「食」で解決する未来戦略を提案する一冊。

カフェ・カンパニー、グッドイートカンパニー両社代表

楠本 修二郎による新刊

「おいしい経済 ～世界の転換期 2050年への新・日本型ビジョン～」が

2021年12月10日（金）発売。

- 本日 2021年11月25日（木）から、Amazonにて予約スタート -



日本中の「愛すべき食」が揃う食のコミュニティ型EC「GOOD EAT CLUB」を運営する株式会社グッドイートカンパニー（本社：東京都渋谷区、代表取締役CEO：楠本修二郎／以下、グッドイートカンパニー）と、「WIRED CAFE」をはじめとするカフェの企画・運営や商業施設等のプロデュースを手掛けるカフェ・カンパニー株式会社（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：楠本修二郎、以下、カフェ・カンパニー）の両社の代表を務める楠本修二郎の3冊目となる新刊が、2021年12月10日（金）に、全国書店とAmazonで発売されます。また、Amazonでは本日11月25日（木）より、予約がスタートいたします。

本書は、2001年の創業以来「CAFE = Community Access For Everyone（食を通じたコミュニティの創造）」を企業理念とし、「食で未来をつくる」というビジョンを掲げてカフェをはじめとする飲食店などの企画・運営をするカフェ・カンパニーをはじめ、「愛すべき食を未来へつなぐ」ために始動した食のコミュニティ型ECサイト「GOOD EAT CLUB」を企画・運営するグッドイートカンパニー、また、2010年から内閣府、経済産業省、農林水産省等の政府委員や、東日本の食の復興と創造の促進及び日本の食文化の世界への発信を目的として発足した一般社団法人 東の食の会の代表理事等も歴任するなど様々な活動が続けてきた楠本による、「これからの未来を『おいしい』から考えた時、ビジネスはもっと多様な価値観をシェアしながら新しい価値創造と共創に向かっていけるのではないか」という考えをもとにした一冊です。

目次抜粋

<p>はじめに 2050年を読み解く ヒントは「食」にある 001</p> <p>パンデミック後の日本はどうなる？ 003 コロナ禍で見えた、各国の文化の捉え方 005 日本は次の30年をまた「失う」のか 009 わたしたちは「世界」おいしい国「に」生きていく 011 「おいしい未来戦略」で日本の未来を描こう 014</p> <p>第1章 2050年の世界と日本 食からみるファクトフルネス 026</p> <p>失われた30年はなぜ訪れたのか 026 数字から未来を予測してみる 029 日本の少子高齢化と経済鈍化 031 過疎化と世代間の「縦の分断」 034 世界の人口爆発が引き起こす資源不足 037 地球7・4個分を消費する国 039 食糧不足と食品ロス 043 世界に遅れる「賞味期限」と「添加物」 045 食べることと環境負荷の関係 046 動き出す世界の「食」 048</p> <p>「持続可能かどうか」がこれからの価値 052 広告より社会課題の時代 052 時代の転換に合わせて「おいしい」の意味を更新しよう 054 おいしくない、でも大人気 055</p>	<p>第3章 世界は「おいしい」を どう生かしているのか 社会課題を解決する手段としての食 106</p> <p>戦略事例1、人間の生き残り戦略「フードテック」 破壊的イノベーションは瞬間的に起こる 112 フードテックから「イートテック」へ 115 戦略事例2、アメリカの先進的取り組み 116 戦略事例3、美食の街として成功したバスク 119 戦略事例4、アジアの「戦略基地」 122 戦略事例5、ハワイ発の料理大学 123 戦略事例6、おいしいを更新した「北欧10カ条」 124 戦略事例7、過疎化を食で解決したイタリア 127</p> <p>第4章 おいしい未来戦略 ——食は課題解決型成長戦略だ 技術と伝統の融和で 日本の食が世界を変える 138</p> <p>戦略事例8、「コミュニティ」戦略 129 日本発「おいしい」経済圏をつくる 134</p> <p>過疎地を資産に変えよう 138 モデルは「藩」のコミュニティ 144 「藩」と「ノーマ」 147 人のない日本でどう生きる？ 149</p> <p>里山の「循環（リズム）」をアップデートする 152</p>
---	--

書籍概要

書籍名：おいしい経済 ～世界の転換期 2050年への新・日本型ビジョン～

著者名：楠本 修二郎

発売日：2021年12月10日（金）

定価：1,700円（税抜）

発行：株式会社JBpress

発売：株式会社ワニブックス

予約：<https://www.amazon.co.jp/dp/4847071174/> ※2021年11月25日(木)よりAmazonにて予約開始。

人口減少・少子高齢化・環境破壊・コロナ……。 「経済」という言葉の意味を問い直し、豊かな2050年を迎えるには？

カフェ・カンパニー、グッドイートカンパニー両社代表・楠本修二郎が説く、全く新しい未来戦略。
今、日本が世界のイニシアチブを取れるもの、それは「食」である。データと事例で世界から賞賛される日本の食文化と
その活用法を提示。「おいしい」で、経済と持続可能な社会は両立する。

著者プロフィール



楠本 修二郎（くすもと しゅうじろう）

カフェ・カンパニー株式会社 代表取締役社長
株式会社グッドイートカンパニー 代表取締役CEO

1964年福岡県生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、リクルートコスモス、大前研一事務所を経て、2001年カフェ・カンパニーを設立。「コミュニティの創造」をテーマに国内外でカフェなどの飲食店を中心とした店舗の企画・運営、地域活性化事業、商業施設プロデュース等を手掛ける。2021年、NTTドコモとともに「日本の愛すべき食を未来につなぐ」というビジョンを掲げ新たな食のエコシステムの構築を目指し、グッドイートカンパニーを設立。2010年より内閣府、経済産業省、農林水産省等の政府委員、2011年より東日本の食の復興と創造の促進及び日本の食文化の世界への発信を目的として発足した東の食の会代表理事等も歴任。

株式会社グッドイートカンパニーについて

グッドイートカンパニーは、カフェ・カンパニー株式会社が、オンラインとオフラインを融合させた食の新しい体験価値を創造する企画を推進するプロジェクトに株式会社NTTドコモから出資を受け、スタートいたしました。「GOOD EATをつなぐ」をビジョンにかかげ、日本の食を愛する、すべての人の思い・体験・技術を未来につなぎ、世界中へ拡げることを目指しています。飲食店をはじめとする事業者と共に、日本の食産業をより強い産業として育み、未来へ繋いでいくインフラとして食産業全体にテクノロジーとクリエイティブを活用し、食のプレイヤーを組み合わせるオーケストレーターとして日本から食のイノベーションを起こしてまいります。

▼主要事業

1：食のエモーション・コマース（EC）事業

名店の味の再現や匠の技を活用した商品、参加型プログラム、新しい食体験を企画開発し、それらをストーリーと共に販売するオンライン上の「小売」を展開

2：食のオフラインコミュニティ事業

日本中の食の知恵・技術などを融合した新しい店舗やコミュニティの創造、及び、エモーション・コマースと連携したメニューと体験の開発

3：食のプロデュースやDX支援事業

日本の食の知恵を活用したビジネスプランの企画開発、及び、外食店舗へのキャッシュレス・スマホオーダーなどの普及、オンラインとの連携を含めた食産業のDX支援

「GOOD EAT CLUB」について



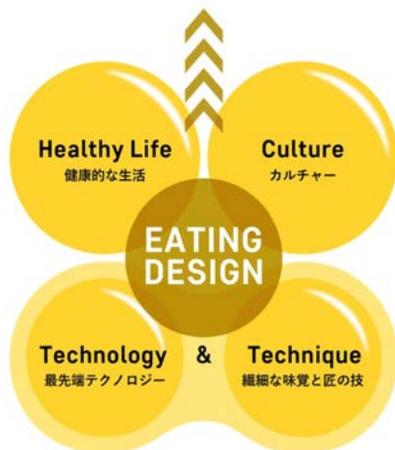
「GOOD EAT CLUB」は、飲食店・料理人・生産者・食品加工業者・食の探求者たちと作る、コミュニティ型”純愛グルメ”ECです。「LOVE & EAT～愛すべき食を、未来へつなぐ～」をスローガンに、食の探求者である”Tabebito（食べ人）”が、自身の体験と共に愛情を込めて紹介する飲食店や生産者による商品を購入することができるコミュニティ型ECとして、新しい食体験を企画開発し、ストーリーと共に販売する他、お店の味をEC商品としてそのまま再現する「商品開発」も行なっています。食の美味しさだけではなく、楽しさ・嬉しさ、未来へつないでいきたい味への応援などを価値化するエモーション・コマース（EC）を提供します

▼公式サイトURL：<https://goodeatclub.com/>

カフェ・カンパニー株式会社について

日本国内外において「コミュニティの創造」をテーマに「WIRED CAFE」をはじめとする約80店舗（2021年2月現在）のカフェを企画・運営するほか、商業施設等のプロデュースや地域活性化事業も手掛ける。また、2021年1月、新たな食のエコシステムの構築を目指す株式会社グッドイートカンパニー、株式会社NTTドコモと業務提携契約を締結。また、2021年6月、創業20周年を期にコーポレートロゴを刷新し、未来の社会をデザインしていく「イートテック」パートナーとして株式会社リバネスと業務提携契約を締結。2021年8月、「食」を通じた心と身体の健康的な生活に貢献するため、ロート製薬株式会社と資本業務提携を発表。

カフェカンパニーの事業領域



事業展開について

カフェ・カンパニーは、食×エンターテインメント、食×カルチャー、食×ヘルシーライフを「食べる」という行為の中で身近に楽しく提供していく取り組みとして、世界中のテクノロジーと日本の匠の技を未来に継承し、新しい価値に変えていくための事業を展開しています。

「食」を通じた多様でサステナブルな社会の実現を目指し、「Eating Design Company」として「イートテック」を推進しています。

展開ブランド（一部抜粋）

WIRED CAFE、フタバフルーツパーラー、伊右衛門カフェ、Trueberry、発酵居酒屋5（表参道）、PUBLIC HOUSE、ROSEMARY'S TOKYO（NEWoMan 6F）、MOJA in the HOUSE（渋谷）、食堂居酒屋どいちゃん …etc

会社概要

- 会社名 : 株式会社グッドイートカンパニー
- 代表者 : 代表取締役社長 楠本 修二郎 / 代表取締役副社長 忍足大介
- 所在地 : 東京都渋谷区神宮前5-27-8 LOS GATOS 2・3F
- 資本金 : 1,000万円（2021年2月28日時点）
- 設立 : 2019年10月7日（始動：2021年1月21日）
- URL : <https://www.goodeatcompany.com>
- 事業内容 : 食品のEC事業、食品の企画開発事業、飲食店舗の企画運営事業

- 会社名 : カフェ・カンパニー株式会社
- 代表者 : 代表取締役社長 楠本修二郎
- 所在地 : 東京都渋谷区神宮前5-27-8 LOS GATOS 2・3F
- 資本金 : 5,000万円
- 設立 : 2001年6月
- URL : <https://www.cafecompany.co.jp/>
- 事業内容 : 飲食店舗の企画運営事業、地域コミュニティ事業、海外店舗企画運営事業

< 本件に関する取材・お問い合わせ >

株式会社グッドイートカンパニー/ カフェ・カンパニー株式会社 PR担当：加藤・市原

グッドイートカンパニーへのお問合せ：pr@goodeatcompany.com / カフェ・カンパニーへのお問合せ：pr_info@cafecompany.co.jp